



福岡県うきは市 (出典: 地理院地図 Vector をもとに作成)

13人の有力御家人による合議制に加わり、娘の若狭局が頼家の室となり一幡を産むと將軍の外祖父となつて権勢を奮います。建仁3年(1203)、北条氏の陰謀によつて比企氏一族は滅ぼされ、比企能員の妻が選ばれると、能員は御家人のなかでも特に重用されました。頼朝の死後、も京から武蔵国比企郡(現在の比企郡と東松山市)の領地に下り、頼朝の20年の流人生活を支えた人物です。その甥の比企能員(演・佐藤二朗)も平氏や奥州藤原氏討伐の功を認められ、鎌倉幕府成立後、比企氏一族は鎌倉に呼び寄せられました。のちに能員の館で北条政子が頼家(2代將軍)を出産し、乳母に能員の妻が選ばれると、能員は御家人のなかでも特に重用されました。頼朝の死後、

越生浪漫 No.157

NHK大河ドラマ
「鎌倉殿の13人」と越生②

頼朝の御家人・比企氏(演・草笛光子)は、頼朝の乳母で、伊豆に流された14歳の頼朝のために、自ら

も京から武蔵国比企郡(現在の比企郡と東松山市)の領地に下り、頼朝の20年の流人生活を支えた人物です。その甥の比企能員(演・佐藤二朗)も平氏や奥州藤原氏討伐の功を認められ、鎌倉幕府成立後、比企氏一族は鎌倉に呼び寄せられました。のちに能員の館で北条政子が頼家(2代將軍)を出産し、乳母に能員の妻が選ばれると、能員は御家人のなかでも特に重用されました。頼朝の死後、



「小椎尾神社旧神像敷板」(福岡県指定有形民俗文化財)



「岩屋堂木彫阿彌陀如来坐像」(福岡県指定有形民俗文化財)

所領があり、奥州藤原氏討伐に参戦した共通点をもつ比企氏と越生氏については、両氏の繋がりを伝える歴史ロマンを感じさせる史料が残されています。福岡県うきは市小塩にある小椎尾神社の旧神像の木製敷板(縦35・5×横22・2×厚さ2cm)に、以下の銘文が刻まれています。「越生明神者本来春日大明神也、吾祖家行次男広齊之所勸請焉、初広齊依比企判官之頼保護丹後局而下向鹿兒島之處、被坐能員之罪、一旦遁于八代、後遂来住于此郡之山間、沿溪流而開墾多得良田矣、當時東西大乱、諸国浮浪之士從四方移住者多而成一小部落、是實氏神加護之恩頼也、依之永奉崇越

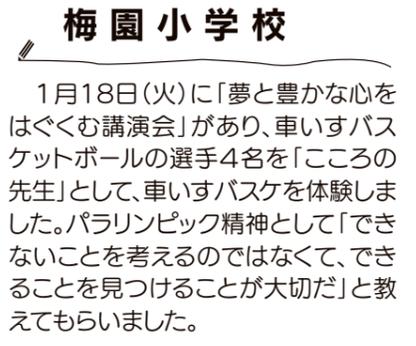
生明神者 御像彩色大願主大旦那 康正二丙子三月吉日 東山城主越生越前守藤原朝臣 広濟敬白【解説】「越生明神は本来春日大明神なり。わが祖家行次男広齊の勸請する所。初め広齊、比企判官(能員)の頼みにより丹後局(比企尼の長女)を保護し鹿兒島に下向するの処、能員の罪に坐せられ、一旦八代(現熊本県八代市)に遁れ、後にこの郡の山間に来住を遂げ、溪流に沿つて開墾し多く良田を得る。当時東西大乱し、諸国浮浪の士四方より移住する者多く一小部落をなす。これ実に氏神加護の恩頼なり。これにより永く越生明神を崇め奉る」これは室町時代の康正2年(1456)に記さ

れたもので、丹後局とともに九州に渡つた越生氏が、東山(小塩の鳥岳)に城を構えてこの地を治めたと伝えていきます。一方、丹後局は仏門に入り、小椎尾神社近くの岩屋堂観音堂の前に草庵を建て、比企尼となつて暮らしたという伝承が残されています。岩屋堂の本尊・阿彌陀如来像の胎内墨書銘には、小椎尾(越生)の名が記されています。東山城主か、越生一門の有力者で仏門に入った者の像であると推測されています(うきは市HP)。



越生小学校

越生小学校では、代表委員会の児童が定期的にあいさつ運動をしています。1月11日(火)13日(木)は、越生中学校の生徒会と生活委員の皆さんが、越生小学校の校門に立ち、児童と一緒にあいさつ運動を行ってくれました。今後も、あいさつが溢れる学校を目指していきます。



梅園小学校

1月18日(火)に「夢と豊かな心をはぐむ講演会」があり、車いすバスケットボールの選手4名を「こころの先生」として、車いすバスケットを体験しました。パラリンピック精神として「できないことを考えるのではなく、できることを見つけることが大切だ」と教えてもらいました。

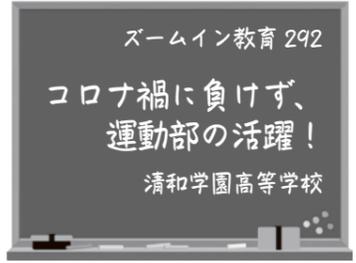


越生中学校

1年生の総合的な学習の時間に『越生町魅力PR大作戦』を行っています。これは、郷土理解と職業調査の一貫として、越生町について調べ、魅力を発見し、どのようにPRすると効果的かを学ぶものです。1月28日(金)には、実際に町内を歩いて皆さんの魅力を発見してきました。



おごせっ子広場
町内の小中学校や町の行事等に参加する子供たちを写真で紹介するコーナーです。



昨年に引き続きこの一年も、清和学園高等学校はコロナ禍での生徒の安全確保の対応のため、学校行事を中止したり、延期や縮小を余儀なくされたりと、生徒は大変な学生生活を送りました。そんな中、学校全体を元気づけてくれたのは、運動部の活躍でした。まず、軟式野球部は、神宮球場での全国大会への切符こそ逃しましたが、全国高等学校定通制軟式野球埼玉県大会で準優勝の成績を収めました。そして、卓球部とソフトテニス部は埼玉県大会を勝ち抜き、それぞれ全国



高等学校定通制卓球大会・全国高等学校定通制ソフトテニス全国大会に出場。特にソフトテニス部は女子団体戦で3位に輝きました。運動部の活躍は、コロナ禍が落とした暗い影を明るく払拭するような話題となりました。このような生徒一人ひとりの個性の輝きを大切にしながら、今後とも、地域に信頼される学校を目指していききたいと思います。